

令和4年3月1日

新型コロナウイルスの感染の確認について

昨日（2月28日）は、県内で衛生環境研究所、診療・検査医療機関で合わせて1,360件程度の検査を実施し、新型コロナウイルスの陽性者が361名確認されました。

- ・既存事例の陽性者数：164名
- ・新規又は関連事例調査中の陽性者数：197名

○陽性者の概要（16,824人目～17,184人目）

年代	性別	居住地（既存・新規又は調査中）	職業
10歳未満：45名 10代：58名 20代：57名 30代：50名 40代：61名 50代：30名 60代：27名 70代：15名 80代：10名 90歳以上：8名	男性：170名 女性：191名	松山市：181名（92・89）	会社役員：3名 会社員：82名 自営業：15名 医療関係：7名 福祉関係：30名 未就学児：27名 児童・生徒：61名 学生：14名 教職員：2名 アルバイト：3名 団体職員：4名 無職：52名 芸能関係：3名 調査中：58名
		今治市：35名（7・28）	
		宇和島市：21名（11・10）	
		八幡浜市：3名（3・0）	
		新居浜市：24名（10・14）	
		西条市：22名（3・19）	
		大洲市：20名（17・3）	
		伊予市：5名（2・3）	
		四国中央市：4名（1・3）	
		西予市：6名（1・5）	
		東温市：9名（4・5）	
久万高原町：1名（1・0）			
松前町：12名（2・10）			
砥部町：12名（10・2）			
内子町：1名（0・1）			
神奈川県：3名（0・3）			
兵庫県：1名（0・1）			
高知県：1名（0・1）			

○症状の有無

あり	242名 ※全て軽症
なし	38名
調査中	81名

○感染経路等

家庭内	：96名
学校	：14名
幼稚園・保育所等	：7名
仕事関係	：18名
医療・福祉施設	：48名
会食	：2名
飲食店	：5名
生活上の接触	：16名
県外	：3名
調査中	：152名

※現段階の調査で感染経路の可能性が推測される場面等

○陽性者の年代内訳

保健所	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	計
四国中央保健所	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	4
四国中央市											
西条保健所	5	6	8	4	7	8	3	2	2	1	46
新居浜市、西条市											
今治保健所	2	5	5	6	6	5	5	1	0	0	35
今治市、上島町											
松山市保健所	29	35	29	26	35	11	12	5	1	1	184
松山市											
中予保健所	4	3	5	7	6	3	1	5	3	3	40
伊予市、東温市、久万高原町 松前町、砥部町											
八幡浜保健所	3	4	5	4	5	1	3	1	2	2	30
八幡浜市、大洲市 西予市、内子町、伊方町											
宇和島保健所	2	4	4	3	2	2	2	0	2	1	22
宇和島市、松野町 鬼北町、愛南町											
計	45	58	57	50	61	30	27	15	10	8	361

※県外在住者は管轄保健所に含まれる

○検査状況（検査機関の濃厚接触者等の検査及び医療機関等で陽性が確認された検査）

	検査数	陰性	陽性
県衛生環境研究所等	743	1,002	361
診療・検査医療機関 ※	620		
昨日合計	1,363	1,002	361

【毎週金曜日に直近1週間の検査数を集計】

○ 診療・検査医療機関での検査数：4,334件（※1日平均：約620件）

○ 無料検査所の検査数：5,290件（1日平均：約756件）

累計検査数	256,259	239,090	17,169
-------	---------	---------	--------

○変異株検査状況（対象：R4.1月以降の陽性者）

変異株検査	L452R 変異株 PCR 検査結果				ゲノム解析結果	
	検査数	陰性	陽性	判定不能	デルタ株 確定	オミクロン株 確定
昨日の結果						
累計検査数	662	647	4	11	4	224

県では、感染症法第16条第1項の規定に基づき、感染症の予防のための情報の公表を行いますが、同第2項により個人情報の保護に留意する必要があります。
報道機関各位におかれては、報道に当たり、プライバシー保護に御配慮ください。

県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

令和4年3月1日 9時現在

陽性者 (累積)	入院中	医療機関	軽症・中等症	重症	宿泊療養施設 (無症状・軽症)	死亡	退院等
	入院予定を含む	入院予定を含む	無症状を含む	人工呼吸器集中治療等	入所予定を含む		
17,169人	160人 (Δ2)	83人	82人	1人	77人	116人	15,053人
(+361)	自宅療養等 (無症状・軽症)	(Δ5)	(Δ5)		(+3)	(+2)	(+238)
	1,840人 (+123)						

第6波のクラスターの発生状況（保健所別）

- 第6波では、陽性者11,396名、**クラスター138件（関係陽性者数1,960名）**を確認。
- 特に、**高齢者施設、職場内・仕事関係、学校、児童施設**クラスターが多数発生。
- 松山市保健所で60件と全体の半数近くを占める。

区分	件数	保健所別件数						
		四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
高齢者施設	32	1	7	3	<u>14</u>	3	2	2
職場内・仕事関係	27	2	4	1	<u>13</u>	5	2	
学校	24	3	3	4	<u>10</u>		3	1
児童施設	22		3	5	<u>11</u>		2	1
友人間・スポーツ活動等	8		2	2	2		1	1
飲食店	7	1		1	1		1	3
会食	6	1	1		2	1	1	
医療機関	6		3		3			
福祉施設	6				4	1	1	
計	138	8	<u>23</u>	<u>16</u>	<u>60</u>	<u>10</u>	<u>13</u>	8

※R4.1.4~2.28公表分

第6波のクラスターの発生状況（第5波との比較）

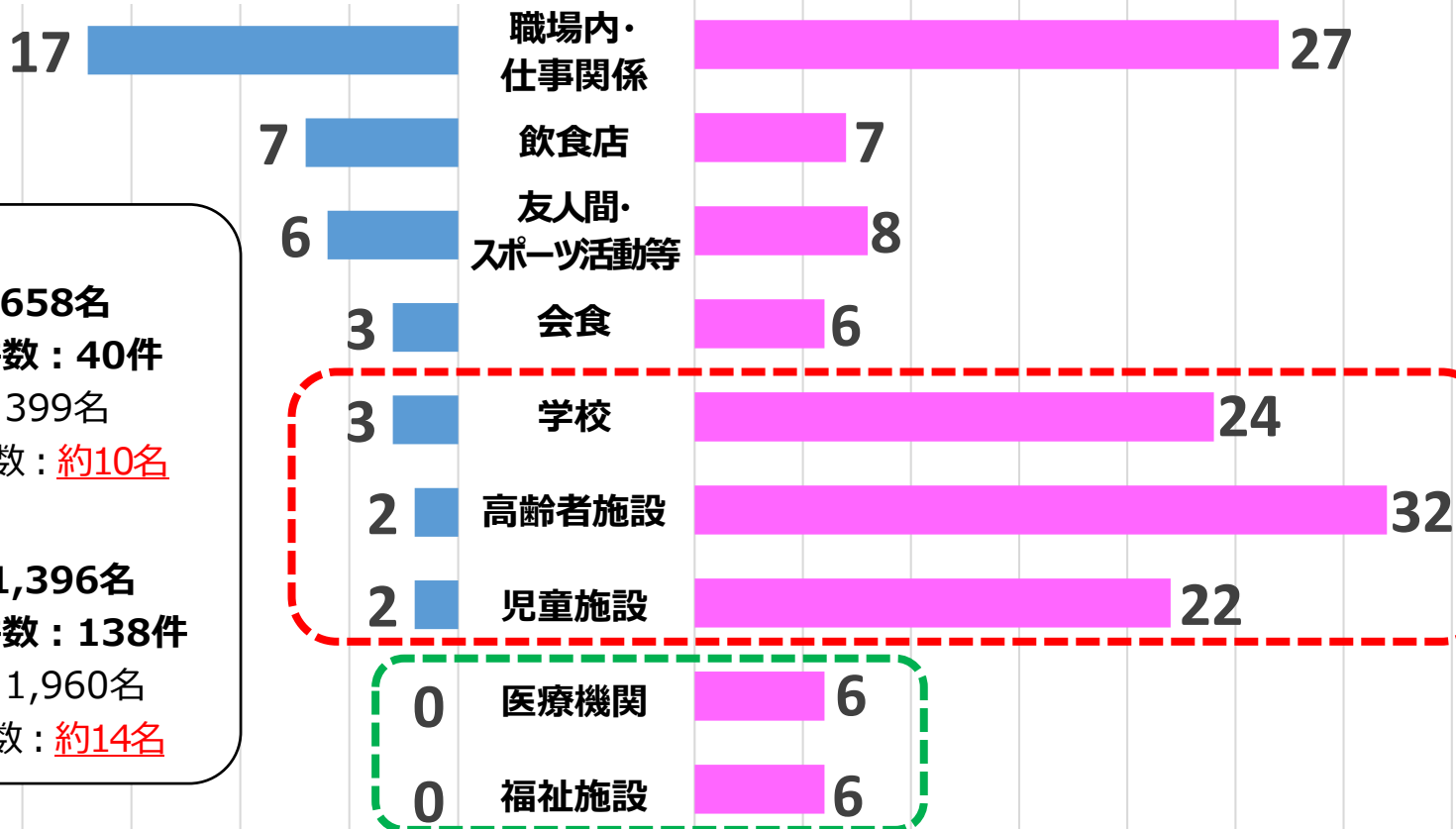
- 第6波では、学校、高齢者施設、児童施設クラスターが顕著に増加。
- 第5波では発生していなかった医療機関、福祉施設クラスターも一定数発生。
- 飲食店クラスターは第6波では相対的に少ない状況。

第5波

(148日間：R3.7.1～11.25公表分)

第6波

(56日間：R4.1.4～2.28公表分)



【第5波】

- 全体陽性者：2,658名
- クラスター発生件数：40件
 - ・関係陽性者数：399名
 - ・1件あたり陽性者数：約10名

【第6波】

- 全体陽性者：11,396名
- クラスター発生件数：138件
 - ・関係陽性者数：1,960名
 - ・1件あたり陽性者数：約14名

感染の連鎖を断ち切るために

◆ 高齢者施設の現状

- 職員と利用者との距離が近い入浴介助や食事介助場面等を通じて感染拡大。
- マスクを着用していても、耳の不自由な高齢者の耳元で大声で会話を行わざるを得ないケースも。

➔ **一度感染が持ち込まれると、拡大防止は困難**

**感染の連鎖を断ち切るためには、
「家庭内」に感染を持ち込まないことが重要**

◆ 第6波のクラスターで見られた具体的な感染事例

< 学校・児童施設 >

- 屋内外でマスクを外して行う活動による感染拡大。
- 登下校時の児童・生徒同士の接触による感染拡大。

< 職場内・仕事関係 >

- 換気が不十分な事務室等における従業員同士の接触を通じて感染拡大。
- 職員同士の会話や接触のみならず、物を介した接触感染の可能性も。



5歳から11歳のお子様と
保護者の方へ



新型コロナワクチン接種
についてのお知らせ



接種費用
無料
(全額公費)

5歳以上のお子様も
新型コロナワクチンを受けることができます。

おうちの人と一緒にこの説明書を読んで、ワクチンを受けるか相談しましょう。

接種当日は母子健康手帳もご持参ください。

5歳から11歳の方も、新型コロナワクチンを受けられるようになりました。
国内の新型コロナ感染者全体に占める子どもの割合は増えています。
この説明書を読んで、ワクチンを受けるか、お子様と一緒にご検討ください。

◎使用するワクチン

ファイザー社の5～11歳用のワクチンを使用します。子ども用のワクチンです(※)。
通常、3週間の間隔をあけて、合計2回接種します。

(※)ファイザー社の12歳以上のものに比べ、有効成分が1/3になっています。

◎接種の対象

- 5歳から11歳の方
- 特に、慢性呼吸器疾患、先天性心疾患など、重症化リスクの高い基礎疾患(※)を有するお子様は接種をおすすめしています。接種にあたっては、あらかじめかかりつけ医などによく相談してください。

(※)日本小児科学会では、新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高い疾患の一覧等を公表しています。

日本小児科学会「新型コロナウイルス関連情報」

URL: https://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=333



新型コロナワクチンの効果

Q.新型コロナワクチンは、どんな効果がありますか？

A.新型コロナワクチンを受けることで、新型コロナに感染しても症状が出にくくなります。

ワクチンを受けると、体の中で新型コロナと戦う仕組み(免疫)ができます。ウイルスが体に入ってきた時に、すぐ戦える準備ができますので、新型コロナの症状が出にくくなります。5～11歳における2回接種後7日以降の発症予防効果は、90.7%と報告されています(※)。

(※)オミクロン株が出現する前のデータです。

出典:特例承認に係る報告書より

新型コロナワクチンの安全性

Q.子どもが新型コロナワクチンを受けた後は、どんな症状が出ますか？

A.注射した部分の痛みが一番多く現れます。

ワクチンを受けた後、数日以内に現れる症状は、注射した部分の痛みが一番多く、1回目で74%、2回目で71%でした。注射を受けたすぐ後よりも、受けた日の夜や次の日に痛みを感じる人が多いです。疲れた感じや発熱などは、1回目よりも2回目の後の方が多く現れ、38℃以上の発熱は1回目で2.5%、2回目で6.5%でした。ワクチンを受けた後の症状は、ほとんどが軽度または中等度であり、現時点で得られている情報からは、安全性に重大な懸念は認められないと判断されています。

■数日以内に起こることがある症状

症状が出た人の割合	症 状
50%以上	注射した部分の痛み、疲れた感じ
10～50%	頭痛、注射した部分の赤み・はれ、筋肉痛、寒気
1～10%	下痢、発熱、関節痛、嘔吐

出典:特例承認に係る報告書より

Q.若い男子ほど接種後に心筋炎を発症しやすいと聞きますが、子どもはどうでしょうか？

A.米国では、12～17歳男子に比べ5～11歳男子の方が、心筋炎が報告される割合が低いとされています。

ごくまれですが、海外では子どもでも軽症の心筋炎を発症した例が報告されています。

米国では、新型コロナワクチン接種後の心筋炎の報告率は、5～11歳の男子の方が12～15歳や16～17歳の男子より低いとされています。

ワクチン接種後4日程度の間にお子様にも胸の痛み、動悸、息切れ、むくみなどの症状がみられた場合は、速やかに医療機関を受診して、ワクチンを受けたことを伝えてください。

なお、心筋炎と診断された場合は、一般的には入院が必要となりますが、多くは安静によって自然回復します。

出典:2022.1.5 ACIP Meeting

新型コロナワクチンを受けるには

◎お子様のワクチン接種には、保護者の方の同意と立ち合いが必要です。

ワクチンを受ける際には、感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について、正しい知識を持っていただいた上で、保護者の方の意思に基づいて接種をご判断いただきますようお願いいたします。保護者の方の同意なく、接種が行われることはありません。

周りの方に接種を強制したり、接種していない人に対して差別的な対応をすることはあってはなりません。

◎ワクチン接種当日は可能な限り母子健康手帳をご持参ください。

子どものワクチン接種では、接種履歴は母子健康手帳で管理しているため、接種当日には可能な限り母子健康手帳をご持参ください。

その他、このお知らせが入っていた封筒の中身一式、本人確認書類（マイナンバーカード、健康保険証等）を忘れずにお持ちください。



◎ワクチンについての疑問や不安があるときはかかりつけ医などにご相談ください。

新型コロナワクチンと他のワクチンとの接種間隔などについては、かかりつけ医などにご相談ください。同時または前後2週間は、原則、他のワクチンを受けることはできません。また、お子様に基礎疾患があるときなど、ワクチンについての疑問や不安があるときも、かかりつけ医などによくご相談ください。

ご相談先など

◎新型コロナワクチンに関する相談先

ワクチン接種後に、体に異常があるとき	→	ワクチンを受けた医療機関やかかりつけ医、市町村や都道府県の窓口
ワクチン接種全般に関するお問い合わせ	→	市町村の窓口

◎予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金の給付など）が受けられます（※）。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

（※）その健康被害が、接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときは、市町村により給付が行われます。認定にあたっては、予防接種・感染症・医療・法律の専門家により構成される国の疾病・障害認定審査会により、因果関係を判断する審査が行われます。

ワクチンを受けた人もいれば、受けていない人もいます。ワクチンを受けた後も、今までのように、しっかり手洗い・消毒、マスクなどの感染予防対策を続けましょう。



密集した場所



密接した場面



密閉された空間



マスクの着用



石けんで手洗い



手指の消毒

子どもに対する新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン 子ども

検索

ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。





新型コロナウイルス接種についてのお知らせ



新型コロナウイルスをなぜ受けるの？

人の体の中に新型コロナウイルスが入りこみ仲間が増えると、
ねつ、だるさ、せき、息ぐるしさ、頭のいたみ、味覚の変化などがおきて、
体の調子が悪くなります。
ワクチンを受けると、体の中で新型コロナウイルスとたたかう用意ができる
ので、ウイルスが体に入っても、体の調子が悪くなりにくくなります。



新型コロナウイルスを受けるときは、どんなことに注意すればいいの？

<p>受ける前</p>	<p>37.5℃以上のねつがあるときや、体の調子が悪いときは、 ワクチンを受けられないので、そのことをおうちの人に伝えましょう。</p>
<p>受ける時</p>	<p>ワクチンは肩の近くに注射します。 肩を出しやすい服で、受けに行きましょう。</p>
<p>受けた後</p>	<p>◎ワクチンを受けた後、15分以上はすわって様子をみましょう。 (30分様子をみる場合もあります)</p> <p>◎当日はお風呂に入るなど、いつも通りの生活をするのは問題ありませんが、激しい運動はやめましょう。</p> <p>◎ワクチンを受けると、以下の症状が出ることがありますが、2～3日で自然とよくなるのがわかっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ねつ ○だるさ ○頭のいたみ ○さむけ ○気持ちわるさ ○おなかをこわす ○胸のいたみ ○さむけ

こんな症状が出たら、おうちの人や周りの大人に知らせましょう。

● **受けたすぐ後**

- 体のかゆさ
- せき



● **受けた日や4日くらいの間**

- ねつ
- だるさ
- 頭のいたみ
- さむけ
- 胸のいたみ
- 胸がドキドキした感じ
- 息ぐるしさ



このワクチンは3週間の間をあけて2回受けてください。



守ってほしい、大切なこと。

ワクチンを早く受けている人や、ワクチンを受けられない理由がある人など、様々な人がいます。ワクチンを受けている、受けていないといった理由で周りの人を悪く言ったり、いじめたりすることは、絶対にあってはなりません。



小児接種実施医療機関に対する財政支援

【趣 旨】 希望する小児（5歳～11歳）への接種体制を整備し、接種の機会を十分に提供できるよう、個別接種を実施する医療機関に財政支援を行う

【支給対象】 小児への個別接種（巡回接種を含む）を行う、県内に所在する医療機関

【支給額】 国から支払われる接種費用とは別に、以下の金額を支給

区 分		支 給 額	
1	小児への個別接種（巡回接種含む）	接種 1 回当たり	1,000円

<障がい児の場合は、1に上乗せして以下のとおり加算>

2-1	入所施設・通所事業所への巡回接種	接種 1 回当たり	1,000円
2-2	在宅の重度障がい児等への巡回接種	訪問 1 回当たり	10,000円